

三重県ふるさと応援寄附金

令和7年度にご寄附いただいた金額 14,451,195円

皆さまからいただいたご厚意は、県政の発展のため大切に使用させていただきました。心よりお礼申し上げます。今後も、三重県への応援をお願いいたします。

寄附金活用先事業の令和7年度実績



動物愛護の推進 4,873,000円

三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を中心に、動物愛護教室や収容動物の譲渡事業等に取り組んだ結果、令和6年度に続いて、令和7年度も犬・猫の殺処分ゼロを達成することができました。

いただいた寄附は、犬・猫用のフードや医薬品の他、譲渡対象となった犬・猫の不妊・去勢手術費用等に活用させていただきました。



子どもの居場所支援 587,000円

子ども食堂やフードバンク、フードパントリー、生活困窮となった世帯等に対する支援を実施する団体を対象に、子どもの居場所づくりや子どもや子育て世帯に対する生活支援を継続して実施していけるよう支援しました。



三重の川・海美化事業募金 329,000円

三重県が管理する河川、海岸、港湾の維持管理財源として充てられ、防災や環境美化に活用されています。令和7年度は津市にある二級河川志登茂川堤防の雑木伐採及び除草に活用されました。



地域の道美化事業募金 294,000円

三重県が管理する道路の施設修繕に活用し、安全で快適な道路空間の確保に取り組みました。（左の写真は、老朽化して見えにくくなった道路案内標識の取り替えを実施したものです。）

「三重テラス」における三重の魅力発信 198,000円

東京・日本橋で運営している「三重テラス」において、ショップやレストラン、イベント等を通じて、三重の豊かな自然・歴史・文化・食などの魅力を発信するとともに、首都圏と三重の様々な関係者の交流を促すことにより、観光誘客や県産品の販路拡大、三重ファンの拡大等につながる取組を実施しました。



寄附金活用先事業の令和7年度実績



みえの子ども応援プロジェクト 164,000円

子どもから家族や友だちへ、大人から子どもへ、思っているけれどなかなかお互いに伝えられない大切な人への「ありがとう」の気持ちをテーマにした一行詩コンクールを実施しています。

毎年たくさんの心温まるメッセージをいただいております。令和7年度は、6,815作品の応募がありました。また、入賞作品を掲載した作品集を作成しており、学校等に広く周知しています。



三重県立看護大学生への修学支援 135,000円

三重県立看護大学が実施する「みかん大進学支援給付金」（返還不要の給付金）として活用し、経済的理由で進学が困難な学生の修学を支援しました。



性暴力被害者支援の充実 133,000円

令和8年度以降に、子どもをはじめとした県民の皆さんが性暴力被害に遭わないよう、性暴力被害を防止するための出前講座の実施など、啓発活動の取組に活用を予定しています。



バリアフリー観光 94,000円

日本一のバリアフリー観光推進県をめざすにあたり、水陸両用のレンタル車いすなどアクティビティに使える便利なツールの整備や旅行をサポートするガイドなどのお助けサービスの充実など、誰もが楽しみたいことを実現できる観光地づくりに役立つよう、令和7年度までの寄附金全額を令和8年度以降活用予定。



防災ヘリコプターによる消防防災活動の充実 43,000円

令和7年度は、救助活動・救急活動・火災防御活動・災害応急対策活動として、72件の緊急運航を行いました。

また、他県への応援では、令和8年1月の静岡県藤枝市での大規模な林野火災で、他県や関係機関のヘリコプターと連携して散水消火を行うなど、20件の航空消防活動を行っています。



三重県の遺跡を通じて歴史に親しむ事業 40,000円

三重県の遺跡出土品に触れたり、火おこしや勾玉づくりを体験する「まいぶん祭」、古代の布づくりを体験する「なんでも実験考古学」、「公開考古学講座」、学校への出前授業等を実施しました。これらの取組を通じて、子どもから大人までの幅広い年齢層が歴史に親しむことができました。

寄附金活用先事業の令和7年度実績



次世代へ伝える美術館コレクションの充実 38,000円

開館50周年となる令和14年（2032年）にむけて、県内外の来館者や次世代を担う子どもたちに当館の所蔵作品の魅力を伝えていくため、さらなるコレクションの充実に向け、三重県文化振興基金へ積み立てさせていただきました。

犯罪被害者等支援



犯罪被害者等支援の充実 32,000円

令和8年度以降に、犯罪被害者やそのご家族からの相談に対して適切な情報提供が行われるよう、支援に役立つ事業を取りまとめた「犯罪被害者等支援関連事業」の作成等への活用を予定しています。

自由記入欄等で使い道のご指定をいただいた寄附 706,000円

- ・四日市市内の県立高等学校の図書の購入費用 600,000円
- ・三重県立松阪あゆみ特別支援学校の運営費の充実 50,000円
- ・三重県立名張高等学校の敷地内に植える花の購入費用 30,000円
- ・防災対策 13,000円
- ・DXの推進 13,000円

使途のご指定のない寄附 1,047,000円

令和7年度クラウドファンディング活用事業の実績

特定のプロジェクトを実施するために、期間を定めて寄附の募集を行った事業です。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術と子猫の育成サポート

（令和7年7月1日～令和7年9月26日）

2,963,000円

飼い主のいない猫を減らす取組として、不妊・去勢手術をした上で元の地域に戻す活動を実施し、令和7年度は1,086匹の猫に手術を行うことができました。また、子猫育成サポーターを募集し、登録サポーター18名に協力いただいた結果、108匹の子猫を譲渡することができました。



人とねこが共生できるまちをめざして
『飼い主のいない猫の不妊・去勢手術と子猫の育成サポート』

JR関西線12駅を旅の目的地にするプロジェクト

（令和7年7月1日～令和7年9月30日）

591,000円

JR関西線12駅沿線地域の豊富な観光資源を知っていただき、新たな魅力を発見していただくために、2月7日（土）にイベント「JR関西線de旅して発見」を実施し、39名の方々に参加いただきました。



令和7年度クラウドファンディング活用事業の実績



三重県立総合文化センター ヒアリンググループ導入プロジェクト (令和7年9月2日～令和7年11月30日) 446,000円

音が聞こえにくい方の利便性向上を図るため、令和8年度中に会議室等で使用できる音声支援機器（携帯型のヒアリンググループ）を導入します。
ご利用いただける準備が整いましたら、三重県総合文化センターのホームページ（バリアフリー情報）でご案内いたします。



フリースクール運営支援プロジェクト (令和7年7月1日～令和7年9月30日) 400,000円

不登校児童生徒が安心して過ごすことのできる居場所につながり、安心感や他者への信頼感を育みながら、自己肯定感を高めていけるよう、フリースクール等民間施設への運営補助を実施することで、不登校児童生徒の居場所づくりを支援しました。



三重県産ブランド米「結びの神」消費拡大プロジェクト (令和7年9月1日～令和7年11月30日) 300,000円

三重県産ブランド米「結びの神」の消費拡大を図るために、県内量販店においてPRイベント「食べて 見て 学ぼう みえの米」を開催し、「結びの神」の試食や「お米」について学べる展示、アンケート調査などを行いました。イベントには約400名の参加者があり、イベントを通じて「結びの神」の認知度の向上を図ることができました。



山岳警備隊の救助活動に使用する山岳装備品の充実 (令和7年7月1日～令和7年9月30日) 290,000円

山岳救助活動を安全かつ迅速に遂行できるよう、山岳警備隊では、様々な山岳装備品を活用しています。
いただいた寄附金は、救助対象者及び山岳警備隊員の命を守るために必要となる、背負搬送用具の購入に活用させていただきました。



みんなで残そう！『みえの棚田』を次世代へ！ (令和7年7月11日～令和7年12月29日) 276,000円

寄附金の全額は、令和8年度の事業に活用することとし、①「みえの棚田」の魅力を広く発信するためのPR動画の作成、②荒廃農地の拡大を防止するための農地保全管理支援、棚田地域の関係人口を創出するための地域交流事業などに活用する予定です。



低利用食材の活用等による地域課題解決プロジェクト (第1弾: 令和7年7月1日～令和7年9月30日) (第2弾: 令和7年11月7日～令和7年12月31日) 159,000円

ジビエや藻場を食害する植食性魚類などの低利用食材の有効活用に向け、県内高等学校に対して、低利用食材における課題等についての講座の開催や、県内食関連事業者と連携した商品開発を行い、一般消費者および首都圏のバイヤー等を対象とした展示発表会を実施しました。



君ヶ野ダムを七色にライトアップ☆

(令和7年6月4日～令和7年7月31日)

135,000円

三重県ではインフラ施設の役割周知や魅力発信、地域の観光振興を図るため、インフラツーリズムの取組を推進しています。いただいた寄附金を活用して、「ライトアップ限定ダムカード」の新しいバージョンを作成させていただきました。令和8年度以降に実施するイベントの特典として活用させていただきます。



「本よもうねっとMIEぶんこ」いっぱいプロジェクト☆

(令和7年6月4日～令和7年8月29日)

105,000円

いつも子どものそばに本がある環境を整備するため、三重県立子ども心身発達医療センターへの26冊の本の寄贈と三重県立総合医療センターへの46冊の本及び1台の本棚（県内の高校生が製作）の寄贈に活用しました。



150th Anniversary

三重県誕生150周年記念動画の作成

(令和7年12月8日～令和8年1月31日)

42,195円

令和8年4月18日に三重県の誕生から150年を迎えるにあたり、「さまざまな困難に立ち向かってきた歴史」、「先人が守り、築き上げてきた自然・文化・暮らしの基盤」、「多くの方々に魅了してきた県内のイベント」など三重県のこれまでの歩みをまとめた動画を作成しました。



首都圏における三重の食・伝統産業の魅力発信

(令和7年12月25日～令和8年2月24日)

21,000円

令和8年は、三重県誕生150周年の節目にあたり、先人たちが築き上げてきた歴史に学び、次世代につなげていく年であることから、若者向けに伝統工芸と食をテーマとした魅力発信イベントを三重テラスで実施しました。トークイベントの開催のほか、職人による実演・ワークショップ、ショップ・レストランでのポップアップ販売を行いました。



産業功労者表彰
記念メダル・
リデザイン事業

産業功労者表彰記念メダル・リデザイン事業

(令和7年11月25日～令和8年2月20日)

10,000円

三重県には市場の開拓や拡大、産業界の人材育成、雇用の拡大等により、三重県の産業振興に寄与した方に対する表彰制度として産業功労者表彰があります。令和8年度以降に、受賞者に対して授与する産業功労者表彰（記念メダル）のデザインのリニューアルを実施する予定です。